



満開の桜楽しむ

お花見昼食会

らんじよ浮世亭恒例

生き生きふれあいサロンらんじよ浮世亭恒例のお花見昼食会が、花曇りの四月十七日やまぶき荘において開催されました。春の低温続きで開花が平年に比べ約一週間ほど遅れたのが幸いして、当日はほぼ満開に近い桜を楽しむことが出来ました。



庄川水記念公園

が二 加者 四十 三人

松川除の桜並木を行く



季節のうた
母の日の一番風呂に甘えけり

林 香月子



自由な時を過ごしました。昼食を終えた後午後一時からは、みんなで車座になり新聞紙を使ったいろいろの遊びで楽しいひとときを過ごしました。午後二時半やまぶき荘を後にして帰路につきました。

砺波市老人クラブ連合会総会

市文化会館多目的ホールで

第八回の市老連総会が、四月十二日砺波市文化会館多目的ホールで開催されました。高齢者の交通事故防止活動「となみ・そくさい安全21」の表彰式が行われ単位老人クラブ二十団体が受賞、般若老人クラブ連合会は昨年にひき続き努力賞を受けました。

上田市長、稲垣市議会議員、砺波警察署長ら三氏の祝辞のあと議事に入り、新年度の事業計画や千百万円余りの予算が原案通り承認されました。

林 久子 様

四月一日死去
享年数え年八十歳

高島 榮治 様

四月一日死去
享年数え年八十五歳

今年度は健康、友愛、奉仕の三大事業を柱に据え、世代間交流や花づくりなど幅広い活動を行うことになっております。総会后、富山県

警察音楽隊の吹奏楽の演奏が行われました。主な役員は次のとおりです。

会長 柴田豊明 鷹栖
副会長 河合康守 出町
松田吉孝 青島
今堀 顕 油田
館 栄子 出町

般若老人クラブ連合会総会と高齢者学級の開講式開く

平成二十四年度の般若連総会・高齢者学級開講式の総会が四月十日、般若農業構造改善センターで開かれ、役員全員が留任されるとともに、約三十一万円の新年度予算や交通安全教室の開催、地域巡りなど前年度に準ずる事業計画が可決承認されました。同時に開催された高齢者学級開講式では村岡市議会議員の「市政学習会」と題する講演がありました。今年度の主な役員は次の通りです。

- 会長 大原 茂
- 副会長 八田 嵩
- 幹事 松本東洋治
- 高齢者学級長 八田 嵩
- 同 事務担当 川合 俊夫
- 単位老人クラブ会長 安川親寿会 森田 茂之
- 徳万徳寿会 牧野伊佐男
- 三徳長寿会 川合 俊夫
- 副学級長 高橋 美穂子
- 副学級長 牧野伊佐男
- 頼成光寿会 八田 嵩
- 福山福寿会 大原 茂

いっしょに行きましょう!!

光寿会 春の日帰り旅行
5月23日(水) 10:00 出発
会費 男6,500円 女6,000円
申込み締切り 5月14日(月)

往路 10:00 常称寺前発・中頼成・北明太子堂・農協支店経由
復路 14:30 アローザ温泉発



大浴場と眺望絶佳の
アローザ温泉へ!



頼成の暮らし

会員の皆様方の中には、健康上の都合などで、外に出られない方もおられます。そこで「光寿」では、そんな会員の方の目や足に代わって、今の頼成をぶらぶら歩きしてみようと思います。

一回目は庄川二番堤の権正寺境から南へ向かいます。

右手には移転した高島養豚場、その向こうにグループホーム庄の里が新設された三輪病院、その左に砺波消防署庄東出張所、庄東小学校、般若中学校が見えます。左の端は頼成営農の建物です。

中央丘の上はロイヤルホテル、その右上に鉢伏山の頂上、まだ白く残雪の残る奥の峯は牛岳です。頼成営農の上方の丘陵地帯には、昭和五十年代、アメリカの大学の分校を誘致する計画が進められ、五大学の学長が現地視察に訪れたこともありました。道端につくしが芽生え始めた四月初旬の穏やかな頼成の風景です。

らんじょ浮世亭

次回は5月16日(水曜日)

山楽保傾むずだどは方
一飛をゲボて分る
二ツブ。耳もし
三をまに。約4
四招き言から約
五症をいんか
六認して二時
七計画的に過
八脳力を過
九楽しんで
十健康を
十一予定
十二ご参加
十三阿弥
十四読誦
十五観
十六無
十七出
十八來
十九
二十

午後1時半より阿彌陀經誦、観無量壽經写經があります。随時参加出来ます。

風速三十九以上の暴風吹く

四月三日 砺波市
観測史上初めて



四月三日午後二時過ぎ、日本海で急速に発達した低気圧の影響で全国的に台風並みの暴風が吹き荒れ、砺波では39.8以上の全国第二位の記録的な風速を観測しました。

この風で頼成地内でも倒木、シャッター損壊、塀倒壊、屋根破損などかなりの被害が出ました。また庄川筋は八乙女おろしと呼ばれる強風の通り道に当たったため、井波で瞬間最大風速5

4.2を記録したところもあり、雄神大橋、砺波野大橋、太田橋などで大型トラックの横転が相次ぎました。

弔事

開田 資治 様

四月二十九日死去

享年数え年七十九歳

謹んでご冥福を

お祈り致します

病院から施設への転院に課題

砺波医療圏の実情を聞く

般若福祉協議会の総会聞く

地区の福祉を支える般若福祉協議会の総会が、四月二十三日改善センターで開催されました。総額約八十万円の予算と一人暮らしの高齢者を支える活動を柱とする事業計画が決まりました。議事終了後、砺波市地域連携推進室の袴谷敏美主幹から「地域医療の実情」についての講話がありました。砺波地域における総合病院、開業医、診療所、老健施設の連携の実情を資料を使って分かりやすく解説されました。

二十四年度般若福祉協議会役員(光寿会関係分のみ)

- 顧問 林茂之(前振興会長)
- 副会長 小森兼重(事務局局長兼務)
- 理事 八田嵩(光寿会会長)
- 委員 林邦子(光寿会副会長・福祉サポーター) 武部瑠子(ヘルスポランティア) 林綾乃(日赤奉仕団)
- 林博(ふれあいサロン代表) 坂東勲(福祉サポーター) 武部啓子(同) 林好則(同)

いかるぎ 木 鷗

今月いよいよ東京スカイツリーがオープンします。高さ634m、自立TV塔としては世界一の高さだそうで、日本の技術力の高さを誇らしく思います。しかし、TV塔以外の建造物も含めますと、中東のドバイに何と高さ828mという驚くべき超高層ビルがあります。



ブルジュ・ハリファと名付けられたこのビルの内部には、時速40kmの早さで昇降する50台のエレベーターが備えられ、ホテルのほか9000戸のマンションがあるそうです。マンションの大半が空室のままです。高層の幽霊屋敷と言われているそうです。これだけ高いとさすがに住むのには不安なんでしょうね。

人類が建造物の高さを競うありさまを見ていると、旧約聖書「創世記」に出てくるバベルの塔の話の思い出すにはいられません。創世記には、人類が天に至る高い塔をつくり神に挑戦しようとしたので、神は人々の言葉を混乱させ塔を崩したと記されています。自然の摂理に従い地に足のついた営みをしていないと、いつか神の怒りにふれて、強烈なしっぺ返しを受けることになるかもしれません。(写真)ブルジュ・ハリファ